

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ



September.2013

シネラ・ニュース No.198

特別企画

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

日活映画の100年 第二部

2012年に創立100年を迎えた日活映画の歴史を代表作でたどる第二部。



八月の濡れた砂



キューポラのある街



非行少女

赤いハンカチ

特別
企画

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛

日活映画の 100年

〈第二部〉

写真は全て©日活

2012年に創立100年を迎えた
日活映画の歴史を代表作でたどる第二部。

会 期：9月4日(水)～29日(日)※休館日・休映日除く
観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)
※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円(手帳の提示が必要です。)

主催：日活株式会社／福岡市総合図書館／映像ホール・シネラ実行委員会

4【水】
11:00
7【土】
11:00
23【月祝】
14:00

キューポラのある街



監督：浦山桐郎
出演：吉永小百合
浜田光夫

ジュンは高校進学を目指す中学生。ところが父親が働く鋳物工場が買収され、父親は解雇されてしまう。一時は高校進学をあきらめるジュンだが、友達の励ましで定時制高校に行くことを決意する。主演の吉永小百合を一躍スターにした記念すべき作品で、浦山桐郎監督の代表作。当時の日本が抱える様々な社会問題を織り込みながら、ジュンの未来を見つめる目が眩しい、さわやかな感動作である。

1962年／35ミリ／モノクロ／99分／日活

5【木】
11:00
7【土】
17:00
16【月祝】
11:00

銀座の恋の物語



監督：蔵原惟繕
出演：石原裕次郎
浅丘ルリ子

画家を目指す伴次郎は、銀座のブティックの針子である久子と恋人同士。久子は次第に次郎との結婚を考えるようになる。ところがある日久子は交通事故に遭い、次郎の前から姿を消してしまう。次郎は久子の生存を信じて待ち続ける。日活ムードアクションの端緒とされるメロドラマ。銀座の裏通りがまるでパリの街角のような雰囲気であり、主題歌も大ヒットしている。石原裕次郎と浅丘ルリ子のコンビを決定付けた作品。

1962年／35ミリ／カラー／94分／日活

4【水】
14:00
8【日】
14:00
14【土】
11:00

愛と死をみつめて



監督：斎藤武市
出演：吉永小百合
浜田光夫

高校生の高野誠は入院中に、小島道子と出会う。二人は交際を始め「マコ」「ミコ」と呼び合う。誠は東京の大学に進学するが、道子は軟骨肉腫が悪化し、大阪の病院に再び入院する。誠は道子と文通しながら道子を励ますのだった。大島みち子と河野実の三年に及ぶ文通を出版した原作の映画化。映画は記録的なヒットとなり、ラジオドラマ、テレビドラマでも大評判となった。吉永小百合と浜田光夫の青春映画路線の代表作。

1964年／35ミリ／モノクロ／118分／日活

5【木】
14:00
8【日】
11:00
16【月祝】
14:00

赤いハンカチ



監督：舛田利雄
出演：石原裕次郎
浅丘ルリ子

麻薬ルートを追う刑事の三上は、参考人として捕えた男を誤って射殺してしまう。その男には玲子という一人娘があり、玲子は三上の謝罪を受け入れない。三上は警察を辞め、工事現場を転々とする。ところが三上の相棒の石塚はビジネスに成功し、玲子と結婚する。日活ムードアクションの最高傑作と評される作品。謎解きのサスペンスに見事な構成、舛田監督の演出も素晴らしく、「赤いハンカチ」の哀愁あるメロディが心に残る。

1964年／35ミリ／カラー／98分／日活

6【金】
11:00
14【土】
14:00
22【日】
11:00

非行少女



監督：浦山桐郎
出演：浜田光夫
和泉雅子

東京で仕事に失敗した三郎は故郷の金沢に帰り、幼馴染の若枝と出会う。昼間から酒を飲む父親と、継母を嫌う若枝は荒んだ生活をしてきた。三郎は彼女を立ち直らせようと励まし勉強を教える。浦山監督の監督第二作。貧しい家庭環境の中でも希望を失わずに自立しようとする若枝を和泉雅子が熱演し、モスクワ映画祭金賞など高く評価された。

1963年／35ミリ／モノクロ／114分／日活

6【金】
14:00
15【日】
11:00
26【木】
14:00

日本列島



監督：熊井 啓
出演：宇野重吉
二谷英明

昭和34年、米兵の犯罪調査組織CIDの長官ボラックは、謎の死をとげた友人リミットの調査を、CIDで通訳として働く秋山に依頼する。秋山はリミットが偽ドルのルートを調査しており、アメリカのスパイ組織により暗殺される不安を抱いていたことを知る。原作は戦後日本で起きた多くの未解決事件がCIAの謀略であることを描いたもの。熊井啓監督の監督第二作だが、渾身の大作である。

1965年／35ミリ／モノクロ／116分／日活

12【木】
11:00
21【土】
14:00
28【土】
14:00

東京流れ者



監督：鈴木清順
出演：渡 哲也
松原智恵子

倉田はヤクザの組を解散し、ビル経営をしていた。ところが新興ヤクザの大塚は倉田のビルを乗っ取ろうとする。最大の問題は倉田に忠誠を誓う「不死鳥の哲」の始末だった。ギャング映画風の東京編、任侠映画風の新潟編、コメディタッチの佐世保編と3部構成で作られた作品で、鈴木清順監督の美学が溢れている。日活ニューフェイスだった渡哲也を売り出すための作品であり、渡哲也の日活時代の代表作となった。

1966年/35ミリ/カラー/83分/日活

12【木】
14:00
21【土】
17:00
28【土】
11:00

殺しの烙印



監督：鈴木清順
出演：宍戸 錠
小川万里子

殺し屋ランクナンバー3の花田は、ある組織の幹部を護送する仕事を頼まれる。大勢の殺し屋に狙われながら花田は任務を果たす。次に4人の男の殺しを依頼されるが、失敗した花田はナンバー1に命を狙われるようになる。一種のギャング映画だが、通常の映画の範疇に収まらない実験的な作品。この作品を見た日活の堀社長は鈴木監督を解雇するが、世界に鈴木清順の名を知らしめた作品となった。

※15歳未満鑑賞不可。

1967年/35ミリ/モノクロ/91分/日活

13【金】
11:00
23【月・祝】
11:00
28【土】
17:00

八月の濡れた砂



監督：藤田敏八
出演：広瀬昌助
村野武範

高校生の西本清は、ある日湘南でレイプされた早苗という少女を助ける。清と友人の健一郎は、早苗を襲った若者たちを見つけれ乱闘を起こす。彼らの車を奪った3人は早苗の別荘に身を隠す。日活映画の名作である「狂った果実」の70年代版ともいえる作品。若者たちのやり場のないエネルギーと、「シラケ」という言葉が流行した時代の変化が本作の影の部分となっている。

1971年/35ミリ/カラー/91分/日活

13【金】
14:00
19【木】
14:00
22【日】
14:00

落陽



監督：伴野 朗
出演：加藤雅也
ダイアン・レイン

関東軍を辞めさせられた賀屋は、関東軍の石原中佐に呼び出され、戦費を極秘に調達する任務を与えられる。賀屋は満州の財閥劉に目をつけ、国民党が調達しようとした金を強奪する。賀屋は「関東軍の影の銀行」として暗躍するのだった。にっかつ創立80周年記念として製作された大作。総製作費30億円。大がかりな中国ロケ、ダイアン・レインやユン・ピョウなども出演し、音楽はモーリス・ジャールと国際色豊かである。

1992年/35ミリ/カラー/150分/にっかつ撮影所

7【土】
14:00
11【水】
14:00
15【日】
14:00

にっぽん昆虫記



監督：今村昌平
出演：左 幸子
岸 輝子



松木とめは大正7年、山形の山村で生まれる。昭和17年本田家で働かされるとめは、地主の息子に妊娠させられ、出産する。その後製紙工場で働くともめは、工場の係長と関係を持つが、戦争の終結と共に捨てられてしまう。とめは東京に出て家政婦として働くようになるが、事故で雇い主の子供を死なせてしまう。落胆するとめは宗教に救いを求めようとするが、その宗教団体は裏で売春も行っていた。今村監督と長谷部慶次によるオリジナルシナリオ。純朴な田舎娘が、懸命に生きていく過程で強欲な人間に変わっていく。今村監督は「とめの生き方はそのまま日本の女性の生き方の一つの典型だと思う」と語っている。一人の女性の人生を、徹底的なりアリズムで描いた傑作。主演の左幸子の演技は絶品といえるほど素晴らしく、今村監督の代表作の一本。

1963年/35ミリ/モノクロ/123分/日活

20【金】
14:00
27【金】
11:00
29【日】
14:00

愛する



監督：熊井 啓
出演：酒井美紀
渡部篤郎

東京で働く孤独な森田ミツは、ある日吉岡努と出会い、二人は真剣に交際を始める。ミツの腕には不思議なアザがあり、病院での診察の結果、ミツは長野のハンセン病患者の病院に入院することになる。原作は遠藤周作の「わたしが・棄てた・女」。原作の舞台は昭和23年だが、それを現代に移し、ハンセン病患者への差別を描いている。倒産した日活が映画製作を再開した記念碑的作品。

1997年/35ミリ/カラー/114分/日活

21【土】
11:00
27【金】
14:00
29【日】
11:00

百万円と苦虫女



監督：タナダユキ
出演：蒼井 優
森山未来

21歳の佐藤鈴子は短大を卒業後バイト生活をしていた。ある日友人にルームシェアを持ちかけられるが、これが元で100万円の負債を負ってしまう。鈴子は以後様々な場所でバイトしながら、100万円貯まったら引っ越すという生活を続けていく。物語は北九州出身の女性監督タナダユキのオリジナル。現実には適応できない主人公が、様々な経験を積みながらたくましくなっていく姿が愛情を持って描かれる。

2008年/35ミリ/カラー/121分/「百万円と苦虫女」製作委員会



1 日 自主上映／美空ひばりチャリティ 懐かしの映画会

2 月 休 館 日

3 火 休 館 日

4 水 11:00 キューポラのある街 | 14:00 愛と死をみつめて

5 木 11:00 銀座の恋の物語 | 14:00 赤いハンカチ

6 金 11:00 非行少女 | 14:00 日本列島

7 土 11:00 キューポラのある街 | 14:00 にっぽん昆虫記 | 17:00 銀座の恋の物語

8 日 11:00 赤いハンカチ | 14:00 愛と死をみつめて

9 月 休 館 日

10 火 休 映 日

11 水 14:00 にっぽん昆虫記

12 木 11:00 東京流れ者 | 14:00 殺しの烙印

13 金 11:00 八月の濡れた砂 | 14:00 落陽

14 土 11:00 愛と死をみつめて | 14:00 非行少女

15 日 11:00 日本列島 | 14:00 にっぽん昆虫記

16 月祝 11:00 銀座の恋の物語 | 14:00 赤いハンカチ

17 火 休 館 日

18 水 休 映 日

19 木 14:00 落陽

20 金 14:00 愛する

21 土 11:00 百万円と苦虫女 | 14:00 東京流れ者 | 17:00 殺しの烙印

22 日 11:00 非行少女 | 14:00 落陽

23 月祝 11:00 八月の濡れた砂 | 14:00 キューポラのある街

24 火 休 館 日

25 水 休 映 日

26 木 14:00 日本列島

27 金 11:00 愛する | 14:00 百万円と苦虫女

28 土 11:00 殺しの烙印 | 14:00 東京流れ者 | 17:00 八月の濡れた砂

29 日 11:00 百万円と苦虫女 | 14:00 愛する

30 月 休 館 日

第333回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時：2013年9月24日(火) 12:00～13:00 ※入場無料
場 所：西日本シティ銀行本店 1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
曲 目：モーツァルト作曲 フルート四重奏曲第1番 二長調 K285 他
演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団&萩原貴子
主 催：西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)



Focus on Asia International Film Festival Fukuoka 2013

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2013

今年の映画祭は、9月13日[金]から23日[月・祝]まで11日間、チャンネルシティ博多のユナイテッド・シネマ チャンネルシティ13などで開催します!

23回目を迎える今年は19か国・地域から選りすぐりの映画を30本程度(公式作品)、協賛企画も含めると100本以上を上映する予定です。

本映画祭初となるアフガニスタン映画「悲しみを聴く石」(英題“The Patience Stone”)、タイで歴代最高興行収入を記録したホラー・コメディ「死者の村からこんにちは」(原題“Pee Mak”)、ベトナム戦争渦中にサイゴンで撮影され38年の時を経て日本初公開される幻の邦画「No.10 ブルース/さらばサイゴン」など充実のラインアップ。また、8月25日[日]にはシネラでプレイベントを行います。

映画祭、プレイベントの最新情報はホームページ、市政だよりなどでお知らせします。

ホームページ <http://www.focus-on-asia.com>

アジアフォーカス

検索



■プレイベント

ディーパ・メータ監督 「エレメント3部作」一挙上映

8月25日[日] 会 場:福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

※上映作品、時間、入場料などについてはHPでお知らせいたします

■アジアフォーカス・福岡国際映画祭2013

9月13日[金] オープニング上映会

会 場:ユナイテッド・シネマ チャンネルシティ13(チャンネルシティ博多4階)

時 間:17:00~(予定)

※市政だより、HPで一般招待者を募集します

9月13日[金] オープニング・セレモニー(レッドカーペットなど)

会 場:チャンネルシティ博多地下1階サンプラザステージ(観覧自由)

時 間:19:15~(予定)

9月14日[土]~23日[月・祝] 一般上映

会場:ユナイテッド・シネマ チャンネルシティ13 ほか

この件に関するお問い合わせ先

アジアフォーカス・インフォメーション(8月20日[火]以降)

TEL:080-5247-6507 e-mail:info@focus-on-asia.com

自主上映のお知らせ

9月1日(日) 美空ひばりチャリティ 懐かしの映画会

上映作品:「競艶雪之丞変化 前編・後編」①10:20 ②13:50

料 金:当日券1,500円 前売り券1,300円

主 催:美空ひばり後援会 TEL.093-293-2415(牛島弘子)

※詳細については、直接主催者にお尋ね下さい。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):092(852)0600

Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>